

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科
科目名称 [英語名称]	子どもの発達と現代社会 [Child development and modern society]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	750159	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	遠藤 晃、若宮 邦彦、酒井 喜八郎、金子 幸、管理栄養学科教員			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(2) DP3(1) DP3(3)		
授業概要	人間発達学部は、道徳心を持ち豊かな「人間力」と「実践力」のある人間の育成をめざし、人間の発達と子どもの教育についての多面的、総合的な研究教育を行う。本講義は、その入門として位置づけられるものであり、人間は生涯にわたってどのように発達していくのか、現代社会は子どもの発達にどのような課題を提起しているのか、基礎的知見や問題提示を行う。特に、子どもを取り巻く社会的課題をめぐる様々な事象についての見方や考え方を学際的に学ぶことを目的に、学部間連携によるオムニバス形式で進める。						
関連する科目	教育原理、教育と社会、教育心理学、保育原理、発達心理学						
授業の進め方と方法	管理栄養学科協力によるオムニバス形式の授業である。現代社会における子どもの発達をめぐる問題をそれぞれの立場から提起し、学生の今後の学習の動機付けとなるように工夫する。各教員がレポートを課し、学生に調べて、考えて、まとめる習慣をつけさせる。						
授業計画	第1回:オリエンテーション(金子) 第2回:幼児期の発達と栄養教育(渡邊) 第3回:学校における食育(山内) 第4回:行政現場からの食教育(長友) 第5回:心身障害児・筋疾患児の栄養管理(村上) 第6回:スポーツを通しての栄養教育(杉尾) 第7回:あなたたちを取りまく現代社会を知る(遠藤) 第8回:子どもたちの権利とMDGs(遠藤) 第9回:世界が向かうべき未来「MDGsからSDGsへ」(遠藤) 第10回:持続可能な社会のための教育「ESD」(遠藤) 第11回:SDGsの視点から子どもと現代社会を考える!(酒井) 第12回:社会福祉とは(若宮) 第13回:社会福祉からみた子供の貧困(若宮) 第14回:今、私たちにできること1(若宮) 第15回:今、私たちにできること2(若宮)						
授業の到達目標	(1)子どもの発達における食の重要性について学ぶ。 (2)教育の目指すべき方向性としてのSDGsを学ぶ。 (3)子どもの貧困、教育・保育格差、経済格差の問題について考える。						
授業時間外の学修	毎回の授業で学んだことを次の回までにまとめておく。						
課題に対するフィードバック	適宜、感想や質問の用紙を配布し、提出を求める。	評価方法		講義者全員の評価を総合して判断する。			
テキスト	特に指定しない。						
参考書	特に指定しない。						
備考							